



2019年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年9月26日

上場会社名 株式会社ニトリホールディングス 上場取引所 東・札
 コード番号 9843 URL http://www.nitorihd.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白井 俊之
 兼最高執行責任者 (COO)
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部ゼネラルマネジャー (氏名) 武田 史紀 (TEL) 03-6741-1204
 四半期報告書提出予定日 2018年10月2日 配当支払開始予定日 2018年10月23日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年2月期第2四半期の連結業績 (2018年2月21日～2018年8月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年2月期第2四半期	301,694	6.3	55,890	16.1	56,759	16.7	37,958	8.3
2018年2月期第2四半期	283,947	11.5	48,142	△2.1	48,640	△2.4	35,033	6.7

(注) 包括利益 2019年2月期第2四半期 37,306百万円 (25.4%) 2018年2月期第2四半期 29,760百万円 (125.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年2月期第2四半期	338.71	337.43
2018年2月期第2四半期	313.69	311.99

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年2月期第2四半期	577,858	475,706	82.2
2018年2月期	550,507	441,668	80.1

(参考) 自己資本 2019年2月期第2四半期 475,173百万円 2018年2月期 440,991百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年2月期	—	45.00	—	47.00	92.00
2019年2月期	—	47.00	—	—	—
2019年2月期(予想)	—	—	—	50.00	97.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年2月期の連結業績予想 (2018年2月21日～2019年2月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	614,000	7.3	99,000	6.0	100,000	5.4	68,000	5.9	606.26	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 -社 (社名) 、除外 -社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2019年2月期2Q	114,443,496株	2018年2月期	114,443,496株
② 期末自己株式数	2019年2月期2Q	2,280,538株	2018年2月期	2,485,358株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2019年2月期2Q	112,068,726株	2018年2月期2Q	111,684,026株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想の適切な利用に関する説明)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示変更について)

第1四半期連結会計期間より、日付の表示を和暦から西暦に変更しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2018年2月21日から2018年8月20日)におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景に緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、全国各地で観測された豪雨や記録的な猛暑などが景気に与える影響や、米中の保護主義的な通商政策に基づく貿易摩擦による世界経済の下振れリスク増大などにより、先行きは依然として不透明な状態が続いております。

家具・インテリア業界におきましても、業態を越えた販売競争の激化及び人件費の高騰、物流コストの上昇等により引続き厳しい経営環境が続いております。

このような環境のなか、営業概況といたしましては、季節商品を中心とした寝具・寝装品や、機能性カーテンなどのウィンドウカバリングの販売実績が前年を大きく上回りました。また、6月下旬より1ヵ月間「ニトリFun!ウィーク」として家具の引取り無料サービス等のキャンペーンを実施したことが、ベッドルーム家具やソファの売上を押し上げる要因となりました。このほか、オムニチャネル化の推進などによりニトリネットでの販売も好調を維持しております。販売費及び一般管理費につきましては、展示什器費及び備品消耗品費が既存店の全面改装を推進した前年同期と比較して減少したことや発送配達費の抑制等により、概ね計画通りの実績となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,016億94百万円(前年同期比6.3%増)、営業利益は558億90百万円(前年同期比16.1%増)、経常利益は567億59百万円(前年同期比16.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は379億58百万円(前年同期比8.3%増)の増収増益となりました。

① 家具・インテリア用品の販売

当社グループの取り組みといたしましては、パーティカルマーチャンダイジングの一環として、原材料の集約化による原価低減と品質向上に継続して取り組むほか、配送業者の運賃値上げへの対策として、配送商品のダウンサイジングやパッケージの圧縮と、梱包材の改善により物流コストの低減に努めてまいりました。また、ベトナムやタイの自社工場における製造を拡大し、より競争力のある商品を安定して供給する体制を構築しております。

当第2四半期連結累計期間の販売実績といたしましては、ホームファッション商品では、接触冷感素材の「Nクール」シリーズが敷パッド、タオルケットなどの寝具・寝装品を中心に売上を牽引し、ウィンドウカバリング、キッチン用品、トイレ・バス用品も好調に推移いたしました。家具につきましては、自社開発のマットレス「Nスリープ」シリーズが引き続き好調に推移したほか、ベッドやソファベッド、ダイニングセットの売上が伸びました。また、今夏の季節商品企画につきましては、海辺のモチーフがアクセントの「HARBOR」及びボタニカル柄を基調とした「Patio」シリーズを展開し、日用品のプライス・ブランド「DAY Value」と組み合わせたコーディネート提案がご好評いただき、昨年のシリーズを上回る販売実績となりました。

商品開発といたしましては、熱、紫外線、視線をカットし、光は通す「Cut&Through」の機能を備えたレースカーテン「エコナチュレTM」を帝人株式会社と共同開発し、販売を開始いたしました。従来の遮熱レースカーテン、採光レースカーテン両方のメリットをあわせ持つ画期的な高機能性が支持され、好調な売行きとなっております。

売場とネットをシームレスにつなぐO2O(オーツーツーオー:Online to Offline)の取り組みといたしましては、デジタルカタログを商品のレビューや在庫情報が確認できるようなコンテンツを充実させて全店に設置拡大するなど、より便利なお買い物の提供を推進しております。Web広告におきましても、自然をお部屋の中に取り入れるというコンセプトを、最先端の撮影技術を取り入れ圧倒的な自然観で表現した「HARBOR」と「Patio」の動画広告が、ニトリのコーディネートのイメージ向上に寄与したほか、SNS上での「Nクール」のペット用ベッドの機能訴求や使用シーンの投稿募集などのインタラクティブ広告が反響をいただき、売上の伸長に貢献いたしました。

国内の出店状況につきましては、ニトリ5店舗、デコホーム8店舗、ニトリEXPRESS3店舗を出店し、デコホーム1店舗を閉店した結果、15店舗増加し482店舗となりました。海外の出店状況につきましては、2018年5月に米国6店舗目をオンタリオミルズ(カリフォルニア州)にオープンいたしました。このほか台湾で3店舗、中国で4店舗を出店、米国で1店舗を閉店した結果、店舗数は台湾30店舗、米国5店舗、中国28店舗と合わせて63店舗となり、当第2四半期連結累計期間末における国内・海外の合計店舗数は545店舗となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の家具・インテリア用品の販売事業の売上高は2,949億2百万円(前年同期比6.3%増)となりました。

② その他

不動産賃貸収入及び広告・宣伝事業等により、当第2四半期連結累計期間のその他の事業の売上高は、67億92百万円(前年同期比3.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ273億51百万円増加し、5,778億58百万円となりました。これは主として、現金及び預金が229億80百万円、有形固定資産が58億93百万円増加した一方で、商品及び製品が44億42百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ66億87百万円減少し、1,021億51百万円となりました。これは主として、未払金が62億24百万円、支払手形及び買掛金が31億50百万円減少した一方で、未払法人税等が25億17百万円、ポイント引当金が13億86百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ340億38百万円増加し、4,757億6百万円となりました。これは主として、利益剰余金が326億38百万円、資本剰余金が14億87百万円増加した一方で、為替換算調整勘定が15億13百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年3月27日付の2018年2月期決算短信で発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年2月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	63,339	86,319
受取手形及び売掛金	22,458	21,868
商品及び製品	49,690	45,247
仕掛品	56	349
原材料及び貯蔵品	2,985	2,860
繰延税金資産	5,309	4,801
その他	20,191	21,715
流動資産合計	164,031	183,162
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	107,258	105,738
土地	167,153	170,427
その他（純額）	16,903	21,042
有形固定資産合計	291,315	297,208
無形固定資産		
無形固定資産	13,887	16,302
投資その他の資産		
投資有価証券	26,472	26,310
長期貸付金	804	802
差入保証金	14,813	14,142
敷金	21,880	22,331
繰延税金資産	5,447	5,607
その他	11,854	11,989
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	81,273	81,184
固定資産合計	386,476	394,695
資産合計	550,507	577,858
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,607	16,457
短期借入金	2,000	2,624
リース債務	187	187
未払金	18,323	12,098
未払法人税等	17,399	19,917
賞与引当金	3,395	3,658
ポイント引当金	1,625	3,012
株主優待費用引当金	290	174
資産除去債務	4	2
その他	20,592	19,385
流動負債合計	83,425	77,518

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年2月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年8月20日)
固定負債		
長期借入金	8,000	7,030
リース債務	2,143	2,049
繰延税金負債	4	0
役員退職慰労引当金	228	228
退職給付に係る負債	2,713	2,842
資産除去債務	4,950	5,196
その他	7,373	7,284
固定負債合計	25,413	24,632
負債合計	108,839	102,151
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,370	13,370
資本剰余金	18,232	19,720
利益剰余金	415,108	447,746
自己株式	△8,640	△7,930
株主資本合計	438,072	472,906
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	796	934
繰延ヘッジ損益	△704	—
為替換算調整勘定	3,105	1,592
退職給付に係る調整累計額	△279	△260
その他の包括利益累計額合計	2,918	2,266
新株予約権	677	533
純資産合計	441,668	475,706
負債純資産合計	550,507	577,858

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年2月21日 至2017年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年2月21日 至2018年8月20日)
売上高	283,947	301,694
売上原価	131,061	136,018
売上総利益	152,885	165,676
販売費及び一般管理費	104,743	109,786
営業利益	48,142	55,890
営業外収益		
受取利息	212	248
受取配当金	27	28
持分法による投資利益	—	151
為替差益	—	16
自動販売機収入	120	117
有価物売却益	165	193
その他	224	339
営業外収益合計	749	1,095
営業外費用		
支払利息	24	51
持分法による投資損失	7	—
為替差損	195	—
その他	23	174
営業外費用合計	251	225
経常利益	48,640	56,759
特別利益		
固定資産売却益	8	6
新株予約権戻入益	45	6
関係会社株式売却益	3,819	—
違約金収入	—	16
受取和解金	—	24
その他	21	—
特別利益合計	3,895	54
特別損失		
持分変動損失	—	167
固定資産除売却損	61	8
減損損失	436	0
特別退職金	355	—
その他	0	23
特別損失合計	854	200
税金等調整前四半期純利益	51,681	56,613
法人税等	16,647	18,654
四半期純利益	35,033	37,958
親会社株主に帰属する四半期純利益	35,033	37,958

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年2月21日 至2017年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年2月21日 至2018年8月20日)
四半期純利益	35,033	37,958
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41	137
繰延ヘッジ損益	△5,084	704
為替換算調整勘定	△259	△1,513
退職給付に係る調整額	112	19
その他の包括利益合計	△5,272	△652
四半期包括利益	29,760	37,306
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	29,760	37,306

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。